

電力の「地産地消」をめざして! 県内初の大型風力発電始動!

気仙沼市民の森風力発電所



株式会社気仙沼市民の森風力発電所では、気仙沼市西部の熊山周辺において、高さ119mの風車4基、設備出力7,480KWの風力発電所を建設しました。同社は、地域の風を利用して発電し、その電力を地元で使う「電力の地産地消」をめざし、平成18年から、地元有志3社で建設をめざしていました。東日本大震災を経て、気仙沼市が策定する震災復興計画に位置づけられ、株式会社を設立し、平成23年から事業開始のための、環境アセスメント手続きや関係機関との調整を行ってきました。そして、平成29年1月に、6年の歳月を経て運転が開始されました。発電された電気は、固定価格買取制度を活用し、東北電力に売電しています。設備出力7,480KWは県内最大規模(平成30年1月現在)の風力発電所となるものであり、このような大規模な風力発電所の建設によって、今後県内での風力発電の導入が促進されるものと期待されています。



風車全景

所在地	気仙沼市川上395-10、396-5
アクセス	JR気仙沼駅から車で40分(駐車場:要個別相談)
エネ種	風力発電
規模	計7,480kw
運営主体	株式会社気仙沼市民の森風力発電所
視察可否	視察:要個別相談 説明対応:要個別相談
視察内容	要個別相談
連絡先	TEL:0226-25-9221

被災地の有効活用による小型風力発電導入

産電工業風力発電所



風車全景

産電工業株式会社では、岩沼市押分須加原地区において、高さ24mの風車2基、計約19.6kwの風力発電所を建設しました。同施設は、津波で浸水した区域内にある市有地を借用し建設されており、クリーンなエネルギーを生み出す土地として、被災地の有効活用にご貢献しております。近郊には、津波の多重防衛策の一つである、「千年希望の丘」のほか、ヒツジの牧場なども整備されており、同社は、風車が丘やヒツジとともに、景観の目玉となり、人を呼び込む観光資源としての役割を担うことも期待しています。

所在地	岩沼市押分須加原127-20
アクセス	仙台東部道路岩沼ICから車で約20分(駐車場:要個別相談)
エネ種	風力発電
規模	19.6kw
活用した補助事業	平成28年度新エネルギー設備導入支援事業補助金
運営主体	産電工業株式会社
視察可否	視察:要個別相談 説明対応:要個別相談
視察内容	要個別相談
連絡先	TEL:022-371-1701

隼電気風力発電所



風車全景

隼電気株式会社では、東松島市大曲地区において、高さ28mの風車1基、約19.8kwの風力発電所を建設しました。同施設は、甚大な津波被害を受けた大曲地区で、復興のモニュメントとしての期待も込められて整備されました。同社は、この度の風力発電導入で得たノウハウを生かし、他の地域にも展開していくことで、クリーンな再生可能エネルギーの導入による、地球温暖化対策に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

所在地	東松島市大曲
アクセス	JR仙石線東矢本駅から車で20分(駐車場:要個別相談)
エネ種	風力発電
規模	19.8kw
活用した補助事業	平成28年度新エネルギー設備導入支援事業補助金
運営主体	隼電気株式会社
視察可否	視察:要個別相談 説明対応:要個別相談
視察内容	要個別相談
連絡先	TEL:022-284-8823

TOPIC 1

再生可能エネルギーを使った身近な食べもの



「再生可能エネルギー」と「食」

あまり関係がないように思うかもしれませんが、実は意外と身近なところでつながっています。例えば、昔から温泉卵や温泉まんじゅうを作るために使われている温泉熱も、立派な再生可能エネルギーです。また、16ページで紹介したように、太陽熱を使った食品乾燥庫で地域農産物の乾物を作る取組があったりと、再生可能エネルギーを利用した食品づくりは、近年広がりを見せています。

そんな再生可能エネルギーである温泉熱で作られた商品の1つが、株式会社一ノ蔵の「Madena(まだな)」です。鳴子温泉の温泉熱を使って日本酒を加温熟成した後、さらに常温で熟成させています。古くからの知恵と日本酒業界初の画期的なアイデアが結びついて生まれた、新しいみやぎのお酒です。



▲温泉熱を使った熟成施設内

製造元	株式会社一ノ蔵
販売店	株式会社一ノ蔵直営店 ・地酒のリエゾン(仙台市泉区市名坂万吉前23-1) ・松山酒ミュージアム(大崎市松山千石字松山 242-1)
連絡先	TEL: 0229-55-3322(代)(株式会社一ノ蔵)

TOPIC 2

環境情報を身近に感じられる場所 宮城県環境情報センター



環境に関する展示パネルや学習機材も備えています。お気軽にお立ち寄りください。



環境研修室は、環境に関する会議や資料作成のために使用可能です。(要予約)

宮城県環境情報センターは県内における環境保全活動の活性化を図るために設置されました。環境に関する図書・機材などの貸出や環境学習教室の開催など、環境教育・学習活動を行う県民の皆様のお手伝いを行っています。



施設には太陽光パネルのほか、太陽光・風力ハイブリッド街路灯、電力表示パネルも設置されています。

所在地	仙台市宮城野区幸町4-7-2
アクセス	仙台駅から車で約15分(駐車場10台)
運営主体	宮城県環境政策課
視察可否	視察:○ 説明対応:○
開館時間	月~金 午前9時から午後5時 休館日:土日祝日 年末年始(12/29~1/3)
HPアドレス	https://www.pref.miyagi.jp/site/meic/
視察内容	環境全般
連絡先	TEL:022-352-3862(県保健環境センター 企画総務部)